

## ● 現行税率

区分	R1.11.29 調定(歳入見込) 金額 (A)		① 令和2年度 仮調定 (歳入見込)額 (A×95.61%)	② 収納額見込 (①×98.16%)	③ R2に必須と なる国保税	②-③ 差し引き (円)
今回【確定版】 世帯分 合計	489,661,600円	⇒	468,165,456円	459,551,211円	422,221,000円	<b>37,330,211円</b>
前回【仮試算】 世帯分 合計	489,661,600円	⇒	468,165,456円	459,551,211円	427,169,000円	<b>32,382,211円</b>

次年度繰越金  
または  
基金積立見込

## 【改定案① 課税額引き下げ】 資産割率のみ引下げ

区分	R1.11.29 調定(歳入見込) 金額 (A)		① 令和2年度 仮調定 (歳入見込)額 (A×95.61%)	② 収納額見込 (①×98.16%)	③ R2に必須と なる国保税	②-③ 差し引き (円)
今回【確定版】 世帯分 合計	484,523,700円	⇒	463,253,110円	454,729,252円	422,221,000円	<b>32,508,252円</b>
前回【仮試算】 世帯分 合計	484,523,700円	⇒	463,253,110円	454,729,252円	427,169,000円	<b>27,560,252円</b>

次年度繰越金  
または  
基金積立見込

【改定案② 課税額引き下げ】 資産割率、所得割率を減額し、所得割分を応益(均等割・平等割)に配分  
【応能: 応益=49:51を促進】

区分	R1.11.29 調定(歳入見込) 金額 (A)		① 令和2年度 仮調定 (歳入見込)額 (A×95.61%)	② 収納額見込 (①×98.16%)	③ R2に必須と なる国保税	②-③ 差し引き (円)
今回【確定版】 世帯分 合計	484,421,300円	⇒	463,155,205円	454,633,149円	422,221,000円	<b>32,412,149円</b>
前回【仮試算】 世帯分 合計	484,421,300円	⇒	463,155,205円	454,633,149円	427,169,000円	<b>27,464,149円</b>

次年度繰越金  
または  
基金積立見込

【改定案③ 現行賦課程度】 資産割率を減額し、その分を応益(均等割・平等割)に配分  
【応能: 応益=49:51を促進】

区分	R1.11.29 調定(歳入見込) 金額 (A)		① 令和2年度 仮調定 (歳入見込)額 (A×95.61%)	② 収納額見込 (①×98.16%)	③ R2に必須と なる国保税	②-③ 差し引き (円)
今回【確定版】 世帯分 合計	489,587,800円	⇒	468,094,896円	459,481,950円	422,221,000円	<b>37,260,950円</b>
前回【仮試算】 世帯分 合計	489,587,800円	⇒	468,094,896円	459,481,950円	427,169,000円	<b>32,312,950円</b>

次年度繰越金  
または  
基金積立見込